



生駒市立鹿ノ台小学校

# 鹿小だより



鹿ノ台  
ホームページ

令和 7年 3月 10日

第 25 号

## 次のステージを意識して、今できる心の準備を

啓蟄を過ぎたにもかかわらず、つかの間の春の陽気を押しとどめるような寒気に包まれた先週。体育館では卒業式の練習に励む5年生と6年生の声が響きはじめました。卒業まで10日を切りました。

3月はまとめの時期であると同時に、次の学年への進級、進学に向けた準備の期間です。2月28日には5年生が体育館の椅子ならべをしてくれました。体育館初日の練習では在校生代表として式に出席する意義や心構えについて教えられ、卒業生へ「おくる言葉」の声出しをしました。音楽の授業をのぞきに行くと、とびつきり背筋を伸ばしリコーダー演奏をしていました。卒業式の退場曲の練習です。同じ曲でも、こうして卒業式に関わる中で意識が高まっていくものです。1年生にとっては新入生入学体験で園児と関わるのが、「お兄さん、お姉さんになる！」喜びと期待を持つ良い機会となっています。



残りわずかですが、今のうちから、進級を見据え今できる心の準備を整えていってほしいと思います。

## 友達の国のことを知ろう

本校には外国籍の児童が数名在籍し、国際交流室(日本語指導教室)で日本語の学習をしています。

1年生を対象に、2月20日(金)、国際理解教育を行いました。例年は、外国籍の保護者の方が先生役となって、それぞれの国について教えてもらっていたのですが、今回は、日本語指導教室で学習している子どもたちが先生役です。日本語指導担当の楠久美子先生の指導の下、子どもたちからアイデアを募って準備をし、1年生に向けた授業を作りました。

紹介してくれたのは、スーダンとシリア(アラビア語)、インドネシア(インドネシア語)です。事前に撮影した2人の子が母語で会話をしている動画を見せてもらいました。1年生の子どもたちは何を言っているのか全く分かりません(もちろん、私も)。ざわつく子どもたち。



そこで、「彼らが日本に来たすぐは、今のみなさんと同じように、日本のお友達が何を会話しているのか全く分からなかったんですよ」と楠先生。そんな思いをしながら日本での学校生活を始めた子どもたちが、この日、1年生を前に先生役として活躍する姿には感慨深いものがありました。

# モンゴル体験学習

2月27日(木)には、2年生がモンゴル出身の春蘭さんから、モンゴルの気候や風習、人々の暮らしについて教えてもらいました。国語の教材「スーホの白い馬」の学習の一環です。「スーホ」は昔から教科書に載っているお話ですが、モンゴルの大平原やモンゴルの人々の馬への思いや羊飼いととしての暮らしについてはなかなかぴんと来ないものです。モンゴルの民族衣装や大平原を疾走する馬をイメージした馬頭琴の演奏を、子どもたちは、体験することができました。



## 木版画の色付け

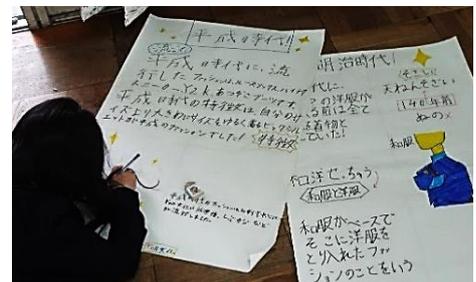
4年生の木版画。黒インクで刷った後、紙の裏から色が透けて見えるように着色しました。豆太が夜中に見たモチモチの木イメージになるように色を選び、塗り方、滲ませ方を工夫しました。大胆に塗り進める子がいるかと思えば一筆置くのにも慎重な子もいます。

何度も透け方を確かめて仕上げていました。



## 自分で考えて選ぶ

3年生は社会科で、昔の暮らしについて学習しました。そこで、明治時代から令和までの暮らしの変化やちがいについて調べグループごとに発表していきます。テーマは、「昔の学校」「学校給食」「ファッションの流行」「はやりの食べ物」「洗濯機」など。タブレット端末のロイロノートでまとめている子が多かったのですが、模造紙に書いてまとめている子、ノートに書いている子もいました。調べる方法や表現する手段についても、目的や内容に合ったものを自分で考えて選ぶことが大切だと感じました。



## 令和7年度1学期の主な行事(予定)

4/7 (月)	着任式 始業式	4/28 (月)	個人面談	7/10 (木)	個人懇談
4/9 (水)	給食開始	4/30 (水)	個人面談	7/11 (金)	個人懇談
4/10 (木)	入学式	5/1 (木)	個人面談	7/14 (月)	個人懇談
4/18 (金)	1年給食開始	5/2 (金)	個人面談	7/15 (火)	個人懇談
4/24 (木)	2.4.6年参観 懇談	6/21 (土)	土曜参観 引き渡し訓練	7/16 (水)	個人懇談
4/25 (金)	1.3.5年参観 懇談			7/18 (金)	終業式

保護者の皆様に特に関わりがあると思われる行事について、取り急ぎお知らせいたします。その他の予定は4月配布の年間行事予定表をご覧ください。